

施設管理の実施に関する計画の変更前後表（本文）

変更前	変更後	変更理由
<p>3. 発電用原子炉施設の点検、検査等の方法、実施頻度及び時期</p> <p>(1) 点検計画</p> <p>定期事業者検査中及びプラント運転中の点検について、あらかじめ保全方式を設定し、点検の方法並びにそれらの実施頻度及び時期を定めた点検計画を「美浜発電所 保修業務所則（平成15 美原保所則 第2号）」に基づき策定した「保全指針」に従い策定した。また、土木建築に関する設備の点検計画については、「美浜発電所 土木建築業務所則（平成19 美原土所則 第1号）」に従い策定した。</p> <p>点検計画のうち、定期事業者検査対象機器等に係る主要な点検の計画に基づく点検計画を別紙に記載する。<b>【※】</b>①</p> <p>附帯設備も含めた各機器の詳細な点検計画は、「保全指針」等に規定している。</p> <p>点検計画を策定又は変更するにあたっては、保全活動から得られた情報等から、保全の有効性を評価し、保全が有効に機能していることを確認するとともに、継続的な改善につなげている。なお、保全の有効性評価は、以下の情報を適切に組み合わせて行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保全活動管理指標の監視結果</li> <li>・保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績</li> <li>・トラブルなど運転経験</li> <li>② <b>「定期安全レビュー結果」</b></li> <li>・他プラントのトラブル及び経年劣化傾向に係るデータ</li> <li>・リスク情報、科学的知見</li> </ul>	<p>3. 発電用原子炉施設の点検、検査等の方法、実施頻度及び時期</p> <p>(1) 点検計画</p> <p>定期事業者検査中及びプラント運転中の点検について、あらかじめ保全方式を設定し、点検の方法並びにそれらの実施頻度及び時期を定めた点検計画を「美浜発電所 保修業務所則（平成15 美原保所則 第2号）」に基づき策定した「保全指針」に従い策定した。また、土木建築に関する設備の点検計画については、「美浜発電所 土木建築業務所則（平成19 美原土所則 第1号）」に従い策定した。</p> <p>点検計画のうち、定期事業者検査対象機器等に係る主要な点検の計画に基づく点検計画を別紙に記載する。<b>【※】</b>①</p> <p>附帯設備も含めた各機器の詳細な点検計画は、「保全指針」等に規定している。</p> <p>点検計画を策定又は変更するにあたっては、保全活動から得られた情報等から、保全の有効性を評価し、保全が有効に機能していることを確認するとともに、継続的な改善につなげている。なお、保全の有効性評価は、以下の情報を適切に組み合わせて行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保全活動管理指標の監視結果</li> <li>・保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績</li> <li>・トラブルなど運転経験</li> <li>② <b>「安全性向上評価」</b></li> <li>・他プラントのトラブル及び経年劣化傾向に係るデータ</li> <li>・リスク情報、科学的知見</li> </ul>	<p>① 特定重大事故等対処施設の供用開始に伴う追記</p> <p>② 新規制基準制度導入に伴う安全性向上評価制度適用による変更</p>
<p>4. 発電用原子炉施設の工事及び点検等を実施する際に行う保安の確保のための措置</p> <p>定期事業者検査に伴う停止時における保安規定の運転上の制限を遵守するための計画は、別図のとおりである。<b>【※】</b>①</p> <p>また、定期事業者検査以外の安全上重要な保守点検活動並びに留意事項等については、特になし。</p> <p><b>【※】</b>特定重大事故等対処施設に関する事項については添付書類七にて記載する。①</p>	<p>4. 発電用原子炉施設の工事及び点検等を実施する際に行う保安の確保のための措置</p> <p>定期事業者検査に伴う停止時における保安規定の運転上の制限を遵守するための計画は、別図のとおりである。<b>【※】</b>①</p> <p>また、定期事業者検査以外の安全上重要な保守点検活動並びに留意事項等については、特になし。</p> <p><b>【※】</b>特定重大事故等対処施設に関する事項については添付書類七にて記載する。①</p>	

施設管理の実施に関する計画の変更前後表 (別紙 点検計画)

変更前		変更後		変更理由
点検計画		点検計画		変更理由
目次		目次		変更理由
機器又は系統名	ページ	機器又は系統名	ページ	
原子炉本体	1/41	原子炉本体	1/41	
【炉心】		【炉心】		
【原子炉容器】		【原子炉容器】		
【圧力低減設備その他の安全設備】		【圧力低減設備その他の安全設備】		
原子力設備	31/41	原子力設備	31/41	
【その他設備】		【その他設備】		
原子力設備・タービン設備	31/41	原子力設備・タービン設備	31/41	
【その他設備】		【その他設備】		
蒸気タービン	32/41	蒸気タービン	32/41	
【車室、円板、隔板、噴口、翼、車軸】		【車室、円板、隔板、噴口、翼、車軸】		
【調速装置及び非常調速装置並びに調速装置で制御される主要弁】		【調速装置及び非常調速装置並びに調速装置で制御される主要弁】		
【復水器】		【復水器】		
【蒸気タービンに付属する熱交換器】		【蒸気タービンに付属する熱交換器】		
【蒸気タービンに付属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備】		【蒸気タービンに付属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備】		
【蒸気タービンに付属する管等】		【蒸気タービンに付属する管等】		
【その他設備】		【その他設備】		
その他発電用原子炉の附属施設	38/41	その他発電用原子炉の附属施設	38/41	
【補助ボイラー】		【補助ボイラー】		
【非常用電源設備】		① 【非常用電源設備】		① 設備追加に伴う項目の分割
【常用電源設備】		【常用電源設備】		
【火災防護設備】		【火災防護設備】		
【浸水防護設備】		【浸水防護設備】		
【補機駆動用燃料設備】		【補機駆動用燃料設備】		
【非常用取水設備】		【非常用取水設備】		
土木建築設備	41/41	土木建築設備	41/41	
【その他設備】		【その他設備】		
プラント総合	41/41	プラント総合	41/41	
全般機器	41/41	全般機器	41/41	
放射性廃棄物の廃棄施設	14/41	放射性廃棄物の廃棄施設	14/41	
【気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備】		【気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備】		
【原子炉格納容器本体外の廃棄物処理設備】		【原子炉格納容器本体外の廃棄物処理設備】		
【原子炉格納容器本体からの液体状の放射性廃棄物処理設備からの液体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置又は自動警報装置】		② 【原子炉格納容器本体からの液体状の放射性廃棄物処理設備からの液体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置又は自動警報装置】		② 特定重大事故等対処施設の供用開始に伴う検査の追加
放射線管理施設	19/41	放射線管理施設	19/41	
【放射線管理用計測装置】		③ 【放射線管理用計測装置】		③ 特定重大事故等対処施設の供用開始に伴う追記
【換気設備】		【換気設備】		
【生体遮蔽装置】		【生体遮蔽装置】		
【その他設備】		【その他設備】		

別表-1：クラス1 機器供用期間中検査7年計画  
 別表-2：クラス2 機器供用期間中検査10年計画  
 別表-3：クラス3 機器供用期間中検査10年計画  
 別表-4：クラス1 機器N1 基金使用部位特別検査7年計画  
 別表-5：クラス2 管（原子炉格納容器内）特別検査7年計画  
 別表-6：原子炉格納容器供用期間中検査10年計画  
 別表-7：重大事故等クラス1 機器供用期間中検査10年計画  
 別表-8：重大事故等クラス2 機器供用期間中検査10年計画  
 別表-9：クラス1 配管特別検査計画  
 ※特定重大事故等対処施設に関する事項については添付書類に記載する。

変更理由

保全の有効性評価結果に伴う  
点検頻度の変更

(3/41)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施時期 (定検回次)	検査名	備考 ( () 内は適用する 設備箇所は別)	
原子炉冷却系施設 【一次冷却材の循環設備】	A 蒸気発生器	伝熱管 3379本	1.非破壊試験	高	20M	—	26回	蒸気発生器伝熱管体積検査	
		1次側	1.開放点検	高	13M	○	26回		
		2次側	1.開放点検	高	13M	○	26回		
			2.簡易点検 (スラッジランシング)	高	13M	○	26回		
		マンホール	1.簡易点検 (ガスケット取替他)	高	13M	○	26回		
	B 蒸気発生器	伝熱管 3382本	1.非破壊試験	高	20M	—	26回	蒸気発生器伝熱管体積検査	
		1次側	1.開放点検	高	13M	○	26回		
		2次側	1.開放点検	高	13M	○	26回		
			2.簡易点検 (スラッジランシング)	高	13M	○	26回		
		マンホール	1.簡易点検 (ガスケット取替他)	高	13M	○	26回		
	C 蒸気発生器	伝熱管 3382本	1.非破壊試験	高	20M	○	25回	蒸気発生器伝熱管体積検査	
		1次側	1.開放点検	高	13M	○	26回		
		2次側	1.開放点検	高	13M	○	26回		
			2.簡易点検 (スラッジランシング)	高	13M	—	26回		保全の有効性評価結果No.1の反映
		マンホール	1.簡易点検 (ガスケット取替他)	高	13M	○	26回		
	加圧器安全弁	3個	1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	加圧器安全弁機能検査	
			2.漏えい試験		B	○	26回	加圧器安全弁漏えい検査	
	加圧器逃がし弁	2個	1.機能・性能試験 (駆動部含む)	高	1F	○	26回	加圧器安全弁分解検査	
			2.漏えい試験	高	1F	○	26回	加圧器逃がし弁漏えい検査	
	加圧器逃がし弁駆動部	2個	1.分解点検	高	20M	—	26回	加圧器逃がし弁分解検査	
2.簡易点検			高	1F	○	26回	加圧器逃がし弁漏えい検査		
加圧器逃がし弁入口止弁	2個	1.機能・性能試験 (駆動部含む)	高	1F	○	26回	加圧器逃がし弁元弁機能検査		
		2.簡易点検	高	13M	○	26回	加圧器逃がし弁元弁機能検査		
加圧器逃がし弁入口止弁駆動部	2個	1.分解点検	高	130M	—	25回			
		2.簡易点検 (グラウンドバッキン取替)	高	65M	—	25回			
加圧器逃がし弁入口止弁駆動部	2個	1.分解点検	高	130M	—	25回			
		2.簡易点検 (グラウンドバッキン取替)	高	65M	—	25回			
A冷却材ポンプ・電動機	2個	1.機能・性能試験	高	156M	—	26回	1次冷却材ポンプ機能検査	一部定期事業者検査起動後	
		2.漏えい試験	高	1F	○	26回			
		3.分解点検 (ポンプ)	高	130M	—	23回			
		4.分解点検 (メカニカルシール) (ポンプ)	高	13M	○	26回	1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査		
		5.分解点検 (フライホイール) (電動機)	高	104M	—	23回			
		6.分解点検 (軸受点検) (電動機)	高	52M	—	26回			
		7.簡易点検 (潤滑油入替他) (電動機)	高	104M	—	26回			
			高	13M	○	26回			

変更後

(3/41)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施時期 (定検回次)	検査名	備考 ( () 内は適用する 設備箇所は別)	
原子炉冷却系施設 【一次冷却材の循環設備】	A 蒸気発生器	伝熱管 3379本	1.非破壊試験	高	20M	○	24回	蒸気発生器伝熱管体積検査	
		1次側	1.開放点検	高	13M	○	25回		
		2次側	1.開放点検	高	13M	○	25回		
			2.簡易点検 (スラッジランシング)	高	13M	○	25回		
		マンホール	1.簡易点検 (ガスケット取替他)	高	13M	○	25回		
	B 蒸気発生器	伝熱管 3382本	1.非破壊試験	高	20M	○	24回	蒸気発生器伝熱管体積検査	
		1次側	1.開放点検	高	13M	○	25回		
		2次側	1.開放点検	高	13M	○	25回		
			2.簡易点検 (スラッジランシング)	高	13M	○	25回		
		マンホール	1.簡易点検 (ガスケット取替他)	高	13M	○	25回		
	C 蒸気発生器	伝熱管 3382本	1.非破壊試験	高	20M	—	25回	蒸気発生器伝熱管体積検査	
		1次側	1.開放点検	高	13M	○	25回		
		2次側	1.開放点検	高	13M	○	25回		
			2.簡易点検 (スラッジランシング)	高	13M	○	25回		
		マンホール	1.簡易点検 (ガスケット取替他)	高	13M	○	25回		
	加圧器安全弁	3個	1.機能・性能試験	高	1F	○	25回	加圧器安全弁機能検査	
			2.漏えい試験		B	○	25回	加圧器安全弁漏えい検査	
	加圧器逃がし弁	2個	1.機能・性能試験 (駆動部含む)	高	1F	○	25回	加圧器安全弁分解検査	
			2.漏えい試験	高	1F	○	25回	加圧器逃がし弁漏えい検査	
	加圧器逃がし弁駆動部	2個	1.分解点検	高	20M	○	25回	加圧器逃がし弁分解検査	
2.簡易点検			高	1F	○	25回	加圧器逃がし弁漏えい検査		
加圧器逃がし弁入口止弁	2個	1.機能・性能試験 (駆動部含む)	高	1F	○	25回	加圧器逃がし弁元弁機能検査		
		2.簡易点検	高	13M	○	25回	加圧器逃がし弁元弁機能検査		
加圧器逃がし弁入口止弁駆動部	2個	1.分解点検	高	130M	—	25回			
		2.簡易点検 (グラウンドバッキン取替)	高	65M	—	25回			
加圧器逃がし弁入口止弁駆動部	2個	1.分解点検	高	130M	—	25回			
		2.簡易点検 (グラウンドバッキン取替)	高	65M	—	25回			
A冷却材ポンプ・電動機	2個	1.機能・性能試験	高	156M	—	25回	1次冷却材ポンプ機能検査	一部定期事業者検査起動後	
		2.漏えい試験	高	1F	○	25回			
		3.分解点検 (ポンプ)	高	130M	—	23回			
		4.分解点検 (メカニカルシール) (ポンプ)	高	13M	○	25回	1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査		
		5.分解点検 (フライホイール) (電動機)	高	104M	○	23回			
		6.分解点検 (軸受点検) (電動機)	高	52M	○	23回			
		7.簡易点検 (潤滑油入替他) (電動機)	高	104M	○	23回			
			高	13M	○	25回			

変更前

施設管理の実施に関する計画の変更前後表 (別紙 点検計画)

保全の有効性評価結果に伴う  
保全頻度の変更

変更理由

変更後

(4/41)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回次)	検査名	備考 ( )内は適用する設備(施設名)
原子炉冷却系統施設 〔一次冷却材の循環設備〕	B冷却材ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	1次冷却材ポンプ機能検査	一部定期事業者検査起動後
		2.分解点検(ポンプ)		130M	—	24回		
		3.分解点検(メカニカルシール)(ポンプ)		13M	○	26回	1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
		4.分解点検(フライホイール)(電動機)		104M	—	26回		
		5.分解点検(軸受点検)(電動機)		52M	—	26回		
		6.分解点検(全分解)(電動機)		104M	—	26回		
		7.簡易点検(潤滑油入替他)(電動機)		13M	○	26回		
	C冷却材ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	1次冷却材ポンプ機能検査	一部定期事業者検査起動後
		2.分解点検(ポンプ)		7Y	—	25回		
		3.分解点検(メカニカルシール)(ポンプ)		13M	○	26回	1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
		4.分解点検(フライホイール)(電動機)		104M	—	26回		
		5.分解点検(軸受点検)(電動機)		52M	—	26回		
		6.分解点検(全分解)(電動機)		104M	—	26回		
		7.簡易点検(潤滑油入替他)(電動機)		13M	○	26回		
加圧器	1.開放点検 2.簡易点検(マンホールガスカート取替)	高	13M	○	26回			
			13M	○	26回			
原子炉冷却系統施設〔一次冷却材の循環設備〕 その他の弁	1式	1.機能・性能試験	高・低	B	—	25回	1次系弁検査	
		2.分解点検		26M~260M	○	26回	1次系逆止弁検査 1次系弁検査	
		3.簡易点検(グラッドバックン取替)		26M~195M	○	25回		
原子炉冷却系統施設〔一次冷却材の循環設備〕 その他の弁駆動部	1式	1.機能・性能試験	高・低	B	—	26回	1次系弁検査	
		2.分解点検		13M~65M	○	26回		
		3.簡易点検(特性点検)		13M~65M	○	26回		
原子炉冷却系統施設〔一次冷却材の循環設備〕 その他機器	1式	1.分解点検他	高	26M~195M	○	26回		保全の有効性評価結果No.7,9の反映一部あり
		1.分解点検他		39M~195M	○	26回		
原子炉冷却系統施設 〔主蒸気・主給水設備〕	主蒸気安全弁	1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	主蒸気安全弁機能検査	
		2.漏えい試験		B	—	26回	主蒸気安全弁漏えい検査	
		3.分解点検		26M	—	26回		
		3MS-521A						
		3MS-521B						
		3MS-521C						
		3MS-522A						
		3MS-522B						
		3MS-522C						
		3MS-523A						

(4/41)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回次)	検査名	備考 ( )内は適用する設備(施設名)
原子炉冷却系統施設 〔一次冷却材の循環設備〕	B冷却材ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	高	1F	○	25回	1次冷却材ポンプ機能検査	一部定期事業者検査起動後
		2.分解点検(ポンプ)		130M	—	24回		
		3.分解点検(メカニカルシール)(ポンプ)		13M	○	26回	1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
		4.分解点検(フライホイール)(電動機)		104M	○	18回		
		5.分解点検(軸受点検)(電動機)		52M	○	22回		
		6.分解点検(全分解)(電動機)		104M	○	18回		
		7.簡易点検(潤滑油入替他)(電動機)		13M	○	25回		
	C冷却材ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	高	1F	○	25回	1次冷却材ポンプ機能検査	一部定期事業者検査起動後
		2.分解点検(ポンプ)		7Y	—	25回		
		3.分解点検(メカニカルシール)(ポンプ)		13M	○	25回	1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
		4.分解点検(フライホイール)(電動機)		104M	○	21回		
		5.分解点検(軸受点検)(電動機)		52M	○	25回		
		6.分解点検(全分解)(電動機)		104M	○	21回		
		7.簡易点検(潤滑油入替他)(電動機)		13M	○	25回		
加圧器	1.開放点検 2.簡易点検(マンホールガスカート取替)	高	13M	○	25回			
			13M	○	25回			
原子炉冷却系統施設〔一次冷却材の循環設備〕 その他の弁	1式	1.機能・性能試験	高・低	B	—	25回	1次系弁検査	
		2.分解点検		26M~260M	○	25回	1次系逆止弁検査 1次系弁検査	
		3.簡易点検(グラッドバックン取替)		26M~195M	—	25回		
原子炉冷却系統施設〔一次冷却材の循環設備〕 その他の弁駆動部	1式	1.機能・性能試験	高・低	B	○	25回	1次系弁検査	
		2.分解点検		13M~65M	○	25回		
		3.簡易点検(特性点検)		13M~65M	○	25回		
原子炉冷却系統施設〔一次冷却材の循環設備〕 その他機器	1式	1.分解点検他	高	13M~195M	○	25回		一部BMあり
		1.分解点検他		39M~195M	○	25回		
原子炉冷却系統施設 〔主蒸気・主給水設備〕	主蒸気安全弁	1.機能・性能試験	高	1F	○	25回	主蒸気安全弁機能検査	
		2.漏えい試験		B	○	25回	主蒸気安全弁漏えい検査	
		3.分解点検		26M	○	25回		
		3MS-521A						
		3MS-521B						
		3MS-521C						
		3MS-522A						
		3MS-522B						
		3MS-522C						
		3MS-523A						

施設管理の実施に関する計画の変更前表(別紙点検計画)

変更前

変更理由

- ① 保金の有効性評価結果に伴う保全頻度の変更
- ② 記載の適正化

(5/41)

変更後

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保金の重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回次)	検査名	備考 ( )内は適用する設備診断技術	
原子炉冷却系統施設 [主蒸気・主給水設備]	主蒸気安全弁	3MS-525A	高	1F	○	25回	主蒸気安全弁機能検査		
		3MS-525B		B	○	25回	主蒸気安全弁漏えい検査		
		3MS-525C		26M	○	25回	主蒸気安全弁漏えい検査		
	主蒸気過し弁	3個	1.機能・性能試験(駆動部含む)	高	1F	○	26回	主蒸気過し弁機能検査 最終ヒートシंक熱輸送設備作動検査	
			2.漏えい試験		B	○	26回	主蒸気過し弁漏えい検査	
			3.分解点検		13M	○	26回		
	主蒸気過し弁駆動部	3個	1.機能・性能試験(駆動部含む)	高	1F	○	26回	主蒸気過し弁駆動部検査	
			2.分解点検		26M	○	26回	2次系弁検査	
	主蒸気隔離弁	3個	1.機能・性能試験(駆動部含む)	高	1F	○	26回	主蒸気隔離弁機能検査	
			2.分解点検		26M	○	26回	2次系弁検査	
	タービンバイパス弁	8個	1.機能・性能試験(駆動部含む)	高	1F	○	26回	タービンバイパス弁機能検査	
			2.分解点検		52M	○	26回		
タービンバイパス弁駆動部	8個	1.機能・性能試験(駆動部含む)	高	52M	○	26回			
		2.簡易点検(特性点検)		13M	○	26回			
原子炉冷却系統施設 [主蒸気・主給水設備] その他の弁	1式	1.機能・性能試験	高	B	○	26回	2次系弁検査 2次系安全弁検査 2次系弁検査	[ ] 実行実施	
		2.分解点検		39M~195M	○	26回			
		3.簡易点検(グラブドパッキン取替)		65M~195M	○	26回			
原子炉冷却系統施設 [主蒸気・主給水設備] その他の弁	1式	1.機能・性能試験	高	B	○	25回	2次系弁検査		
		2.分解点検		52M~156M	○	25回			
		3.簡易点検(特性点検)		13M	○	26回			
原子炉冷却系統施設 [主蒸気・主給水設備] その他の機器	1式	1.分解点検他	高	13M~260M	○	26回		一部のみあり	
		1.分解点検他		39M~260M	○	26回			
		1.機能・性能試験		高	B	○	25回		1次系ポンプ機能検査
2.分解点検(ポンプ)	高	78M	○	25回	非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 その他原子炉注水系ポンプ分解検査				
3.分解点検(電動機)	高	130M	○	25回					
4.簡易点検(潤滑油入替)(電動機)	高	26M	○	25回					
原子炉冷却系統施設 [余熱除去設備]	A余熱除去ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	高	B	○	25回	1次系ポンプ機能検査	[振動診断「電動機」:1M] 保全の有効性評価結果No.3の反映	
		2.分解点検(ポンプ)		高	78M	○	25回		非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 その他原子炉注水系ポンプ分解検査
		3.分解点検(電動機)		高	130M	○	25回		
		4.簡易点検(潤滑油入替)(電動機)		高	26M	○	25回		
B余熱除去ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	高	B	○	25回	1次系ポンプ機能検査	[振動診断「電動機」:1M] 保全の有効性評価結果No.3の反映		
	2.分解点検(ポンプ)		高	78M	○	25回		非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	
	3.分解点検(電動機)		高	130M	○	24回			
	4.簡易点検(潤滑油入替)(電動機)		高	26M	○	25回			

(5/41)

変更前

施設管理の実施に関する計画の変更前後表(別紙 点検計画)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保金の重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回次)	検査名	備考 ( )内は適用する設備診断技術	
原子炉冷却系統施設 [主蒸気・主給水設備]	主蒸気安全弁	3MS-525A	高	1F	○	25回	主蒸気安全弁機能検査		
		3MS-525B		B	○	25回	主蒸気安全弁漏えい検査		
		3MS-525C		26M	○	25回	主蒸気安全弁漏えい検査		
	主蒸気過し弁	3個	1.機能・性能試験(駆動部含む)	高	1F	○	25回	主蒸気過し弁機能検査 最終ヒートシंक熱輸送設備作動検査	最終ヒートシंक熱輸送設備作動検査は25回施設定期検査より追加
			2.漏えい試験		B	○	25回	主蒸気過し弁漏えい検査	
			3.分解点検		13M	○	25回		
	主蒸気過し弁駆動部	3個	1.機能・性能試験(駆動部含む)	高	1F	○	25回	主蒸気過し弁駆動部検査	
			2.分解点検		26M	○	25回	2次系弁検査	
	主蒸気隔離弁	3個	1.機能・性能試験(駆動部含む)	高	1F	○	25回	主蒸気隔離弁機能検査	
			2.分解点検		26M	○	25回	2次系弁検査	
	タービンバイパス弁	8個	1.機能・性能試験(駆動部含む)	高	1F	○	25回	タービンバイパス弁機能検査	
			2.分解点検		52M	○	25回		
タービンバイパス弁駆動部	8個	1.機能・性能試験(駆動部含む)	高	52M	○	25回			
		2.簡易点検(特性点検)		13M	○	25回			
原子炉冷却系統施設 [主蒸気・主給水設備] その他の弁	1式	1.機能・性能試験	高	B	○	25回	2次系弁検査 2次系安全弁検査 2次系弁検査	[ ]	
		2.分解点検		39M~195M	○	25回			
		3.簡易点検(グラブドパッキン取替)		65M~195M	○	25回			
原子炉冷却系統施設 [主蒸気・主給水設備] その他の弁	1式	1.機能・性能試験	高	B	○	25回	2次系弁検査		
		2.分解点検		52M~156M	○	25回			
		3.簡易点検(特性点検)		13M	○	25回			
原子炉冷却系統施設 [主蒸気・主給水設備] その他の機器	1式	1.分解点検他	高	13M~260M	○	25回		一部のみあり	
		1.分解点検他		39M~260M	○	25回			
		1.機能・性能試験		高	B	○	25回		1次系ポンプ機能検査
2.分解点検(ポンプ)	高	78M	○	25回	非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 その他原子炉注水系ポンプ分解検査				
3.分解点検(電動機)	高	78M	○	23回					
4.簡易点検(潤滑油入替)(電動機)	高	26M	○	25回					
B余熱除去ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	高	B	○	25回	1次系ポンプ機能検査	[振動診断「電動機」:1M] その他原子炉注水系ポンプ分解検査は25回施設定期検査より追加		
	2.分解点検(ポンプ)		高	78M	○	25回		非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	
	3.分解点検(電動機)		高	78M	○	25回			
	4.簡易点検(潤滑油入替)(電動機)		高	26M	○	25回			

変更理由

- ① 保全の有効性評価結果に伴う保全頻度の変更
- ② 記載の適正化（保全計画の見直しによる保全頻度の変更）

(9/41)

変更後

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 (○内は適用する設備診断技術)	
原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備]	可搬式代替低圧注水ポンプ・電動機 3台	1.機能・性能試験	高	1Y	○	26回	可搬型重大事故等対処設備機能検査		
		2.作動確認		3M	○	26回			
		3.分解点検(ポンプ)		10Y	○	—			
		4.潤滑油補給(電動機)		1Y	○	26回			
原子炉冷却系統施設 [化学体積制御設備]	化学体積制御系	1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	化学体積制御系機能検査	定期事業者検査起動後	
		1.開放点検	高	130M	—	25回			
	冷却材フィルタ	1.開放点検	高	130M	—	25回			
		非再生クーラ	1.開放点検(バスケット取替含む)	高	130M	—	23回		
	原子炉冷却系統施設 [化学体積制御設備] その他の弁	1.機能・性能試験	高	B	○	26回		1次系熱交換器検査 1次系弁検査 1次系安全弁検査 1次系弁検査	
		2.分解点検	高・低	13M~260M	○	26回			
	原子炉冷却系統施設 [化学体積制御設備] その他の弁駆動部	3.簡易点検(グラントパッキン取替)	高	13M~195M	○	26回			
		1.機能・性能試験	高	B	○	26回		1次系弁検査	
	原子炉冷却系統施設 [化学体積制御設備] その他機器	2.分解点検	高	52M~156M	○	26回			
		3.簡易点検(特性点検)	高	13M~78M	○	26回			
	原子炉冷却系統施設 [化学体積制御設備] その他機器	1.分解点検他	高	26M~195M	○	26回			一部先行実施
		1.分解点検他	高	13M~195M	○	26回			一部先行実施 一部図あり
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンの附属設備]	補助給水系	1.機能・性能試験(ポンプ、電動機、原動機、弁、弁駆動部等含む)	高	1F	○	26回	補助給水系機能検査		
		A電動補助給水ポンプ・電動機	1.分解点検(ポンプ)	高	130M	—	25回	補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1M) 保全の有効性評価結果No.7の反映(ポンプ)
	3電動補助給水ポンプ・電動機	2.分解点検(電動機)	高	78M	—	25回			
		3.簡易点検(潤滑油入替他)(ポンプ)	高	13M	○	26回			
		4.簡易点検(潤滑油入替)(電動機)	高	26M	○	25回			
		1.分解点検(ポンプ)	高	130M	—	25回	補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1M) 保全の有効性評価結果No.7の反映(ポンプ)	
	タービン動補助給水ポンプ	2.分解点検(電動機)	高	78M	—	25回			
		3.簡易点検(潤滑油入替他)(ポンプ)	高	13M	○	26回			
		4.簡易点検(潤滑油入替)(電動機)	高	26M	○	26回			
		1.機能・性能試験	高	B	—	25回	2次系ポンプ機能検査	(振動診断: 1M)	
	原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンの附属設備] その他の弁	2.分解点検	高	52M	—	25回	補助給水系ポンプ分解検査		
		3.簡易点検(潤滑油入替)	高	13M	○	26回			
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンの附属設備] その他の弁	1.機能・性能試験	高	B	—	25回	2次系弁検査 2次系安全弁検査 2次系弁検査			
	2.分解点検	高	52M~156M	○	26回				
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンの附属設備] その他の弁駆動部	3.簡易点検(グラントパッキン取替)	高	195M	—	26回				
	1.機能・性能試験	高	B	—	25回				
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンの附属設備] その他機器	2.分解点検	高	52M	○	25回				
	3.簡易点検(特性点検)	高	13M	○	26回				
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンの附属設備] その他機器	1.分解点検他	高	13M~260M	○	26回		保全の有効性評価結果No.7の反映		
	1.分解点検他	高	52M~195M	—	26回				

(9/41)

変更前

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 (○内は適用する設備診断技術)
原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備]	可搬式代替低圧注水ポンプ・電動機 3台	1.機能・性能試験	高	1Y	○	—	可搬型重大事故等対処設備機能検査	25回施設検査時に設置
		2.作動確認		3M	○	—		
		3.分解点検(ポンプ)		10Y	—	—		
		4.潤滑油補給(電動機)		1Y	○	—		
原子炉冷却系統施設 [化学体積制御設備]	化学体積制御系	1.機能・性能試験	高	1F	○	25回	化学体積制御系機能検査	定期事業者検査起動後
		1.開放点検	高	130M	—	25回		
	冷却材フィルタ	1.開放点検	高	130M	—	25回		
		非再生クーラ	1.開放点検(バスケット取替含む)	高	130M	—	23回	
	原子炉冷却系統施設 [化学体積制御設備] その他の弁	2.非破壊試験		130M	—	23回		1次系熱交換器検査
		1.機能・性能試験	高	B	○	25回		1次系弁検査 1次系安全弁検査 1次系安全弁検査 1次系弁検査
	原子炉冷却系統施設 [化学体積制御設備] その他の弁駆動部	2.分解点検	高・低	13M~260M	○	25回		
		3.簡易点検(グラントパッキン取替)	高	13M~195M	○	25回		1次系弁検査
	原子炉冷却系統施設 [化学体積制御設備] その他機器	1.機能・性能試験	高	B	—	25回		1次系弁検査
		2.分解点検	高	52M~156M	○	25回		
	原子炉冷却系統施設 [化学体積制御設備] その他機器	3.簡易点検(特性点検)	高	13M~78M	○	25回		
		1.分解点検他	高	26M~195M	○	25回		
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンの附属設備]	1.分解点検他	高	26M~195M	○	25回			一部先行実施 一部図あり
	補助給水系	1.機能・性能試験(ポンプ、電動機、原動機、弁、弁駆動部等含む)	高	1F	○	25回	補助給水系機能検査	
A電動補助給水ポンプ・電動機	1.分解点検(ポンプ)	高	52M	—	25回	補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1M)	
	2.分解点検(電動機)	高	78M	—	25回			
	3.簡易点検(潤滑油入替他)(ポンプ)	高	13M	○	25回			
	4.簡易点検(潤滑油入替)(電動機)	高	26M	—	25回			
B電動補助給水ポンプ・電動機	1.分解点検(ポンプ)	高	52M	—	25回	補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1M)	
	2.分解点検(電動機)	高	78M	—	25回			
	3.簡易点検(潤滑油入替他)(ポンプ)	高	13M	○	25回			
	4.簡易点検(潤滑油入替)(電動機)	高	26M	○	25回			
タービン動補助給水ポンプ	1.機能・性能試験	高	B	—	25回	2次系ポンプ機能検査	(振動診断: 1M)	
	2.分解点検	高	52M	—	25回	補助給水系ポンプ分解検査		
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンの附属設備] その他の弁	3.簡易点検(潤滑油入替)	高	13M	○	25回			
	1.機能・性能試験	高	B	—	25回	2次系弁検査 2次系安全弁検査 2次系安全弁検査 2次系弁検査		
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンの附属設備] その他の弁	2.分解点検	高	52M~156M	○	25回			
	3.簡易点検(グラントパッキン取替)	高	195M	○	25回			
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンの附属設備] その他の弁駆動部	1.機能・性能試験	高	B	—	25回			
	2.分解点検	高	52M	—	25回			
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンの附属設備] その他機器	3.簡易点検(特性点検)	高	13M	○	25回			
	1.分解点検他	高	13M~260M	○	25回			
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンの附属設備] その他機器	1.分解点検他	高	52M~195M	○	25回			

施設管理の実施に関する計画の変更前表(別紙 点検計画)

変更理由

- ① 保全の有効性評価結果に伴う点検頻度の変更
- ② 記載の適正化 (保全計画の見直しによる保全頻度の変更)

(11/41)

変更後

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期 (定検回次)	検査名	備考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水設備]	A海水ポンプ・電動機	1.機能・性能試験 (弁駆動部含む)	高	1F	○	25回	原子炉補機冷却系統機能検査		
		1.機能・性能試験	高	B	○	25回	2次系ポンプ機能検査	(振動診断【電動機】:20) 保全の有効性評価結果No.6の反映 (ポンプ)	
		2.分解点検 (ポンプ)	高	52M	○	25回	2次系ポンプ分解検査		
		3.分解点検 (電動機)	高	52M	○	25回			
	4.簡易点検 (グラウンドパッキン取替) (ポンプ)	高	26M	○	25回				
	B海水ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	高	B	○	25回	2次系ポンプ機能検査	(振動診断【電動機】:20) 保全の有効性評価結果No.6の反映 (ポンプ)	
		2.分解点検 (ポンプ)	高	52M	○	25回	2次系ポンプ分解検査		
		3.分解点検 (電動機)	高	52M	○	25回			
		4.簡易点検 (グラウンドパッキン取替) (ポンプ)	高	26M	○	25回			
	C海水ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	高	B	○	25回	2次系ポンプ機能検査	(振動診断【電動機】:20) 保全の有効性評価結果No.6の反映 (ポンプ)	
		2.分解点検 (ポンプ)	高	52M	○	25回	2次系ポンプ分解検査		
		3.分解点検 (電動機)	高	52M	○	25回			
		4.簡易点検 (グラウンドパッキン取替) (ポンプ)	高	26M	○	25回			
	D海水ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	高	B	○	25回	2次系ポンプ機能検査	(振動診断【電動機】:20) 保全の有効性評価結果No.6の反映 (ポンプ)	
		2.分解点検 (ポンプ)	高	52M	○	25回	2次系ポンプ分解検査		
		3.分解点検 (電動機)	高	52M	○	25回			
4.簡易点検 (グラウンドパッキン取替) (ポンプ)		高	26M	○	25回				
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水設備] その他の弁	1式	1.機能・性能試験 2.分解点検	高	B	○	25回	1次系弁検査	保全の有効性評価結果No.7の反映	
	1式	1.機能・性能試験 2.分解点検	高・低	13M~130M	○	25回	1次系弁検査		
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水設備] その他の弁駆動部	1式	1.機能・性能試験 2.分解点検	高	B	○	25回	1次系弁検査		
	3.簡易点検 (特許点検)	高	65M~150M	○	25回				
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水設備] その他の機器	1式	1.分解点検他	高	13M~130M	○	25回			
	5台	1.特性試験	低	13M	○	25回	格納容器サブ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査		
原子炉冷却系統施設 [原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置]	2台	1.特性試験	低	13M	○	25回	格納容器サブ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査		
	5台	1.特性試験	低	13M	○	25回	格納容器サブ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査		
計測制御系統施設 [制御材]	1.制御棒クラスタ	※1式	1.外観点検	高	1F	○	25回	制御棒クラスタ検査	※炉心設計による
	2.バーナブルロイズン	※1式	1.外観点検	高	1F	○	25回	制御棒クラスタ検査	※炉心設計による
	3.プラグングデバイス	※1式	1.外観点検	高	1F	○	25回	制御棒クラスタ検査	※炉心設計による
	4.2次中性子線	※1式	1.外観点検	高	1F	○	25回	制御棒クラスタ検査	※炉心設計による

(11/41)

変更前

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期 (定検回次)	検査名	備考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水設備]	A海水ポンプ・電動機	1.機能・性能試験 (弁駆動部含む)	高	1F	○	25回	原子炉補機冷却系統機能検査		
		1.機能・性能試験	高	B	○	25回	2次系ポンプ機能検査	(振動診断【電動機】:20) 保全の有効性評価結果No.5の反映 (ポンプ)	
		2.分解点検 (ポンプ)	高	52M	○	25回	2次系ポンプ分解検査		
		3.分解点検 (電動機)	高	52M	○	25回			
	4.簡易点検 (グラウンドパッキン取替) (ポンプ)	高	13M	○	25回				
	B海水ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	高	B	○	25回	2次系ポンプ機能検査	(振動診断【電動機】:20) 保全の有効性評価結果No.5の反映 (ポンプ)	
		2.分解点検 (ポンプ)	高	52M	○	25回	2次系ポンプ分解検査		
		3.分解点検 (電動機)	高	52M	○	25回			
		4.簡易点検 (グラウンドパッキン取替) (ポンプ)	高	13M	○	25回			
	C海水ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	高	B	○	25回	2次系ポンプ機能検査	(振動診断【電動機】:20) 保全の有効性評価結果No.5の反映 (ポンプ)	
		2.分解点検 (ポンプ)	高	52M	○	25回	2次系ポンプ分解検査		
		3.分解点検 (電動機)	高	52M	○	25回			
		4.簡易点検 (グラウンドパッキン取替) (ポンプ)	高	13M	○	25回			
	D海水ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	高	B	○	25回	2次系ポンプ機能検査	(振動診断【電動機】:20) 保全の有効性評価結果No.5の反映 (ポンプ)	
		2.分解点検 (ポンプ)	高	52M	○	25回	2次系ポンプ分解検査		
		3.分解点検 (電動機)	高	52M	○	25回			
4.簡易点検 (グラウンドパッキン取替) (ポンプ)		高	13M	○	25回				
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水設備] その他の弁	1式	1.機能・性能試験 2.分解点検	高	B	○	25回	1次系弁検査		
	1式	1.機能・性能試験 2.分解点検	高・低	130M~190M	○	25回	1次系弁検査		
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水設備] その他の弁駆動部	1式	1.機能・性能試験 2.分解点検	高	B	○	25回	1次系弁検査		
	3.簡易点検 (特許点検)	高	65M	○	25回				
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水設備] その他の機器	1式	1.分解点検他	高	13M~130M	○	25回			
	5台	1.特性試験	低	13M	○	25回	格納容器サブ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査		
原子炉冷却系統施設 [原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置]	2台	1.特性試験	低	13M	○	25回	格納容器サブ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査		
	5台	1.特性試験	低	13M	○	25回	格納容器サブ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査		
原子炉冷却系統施設 [原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置]	2台	1.特性試験	低	13M	○	25回	格納容器サブ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査		
	5台	1.特性試験	低	13M	○	25回	格納容器サブ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査		
計測制御系統施設 [制御材]	1.制御棒クラスタ	※1式	1.外観点検	高	1F	○	25回	制御棒クラスタ検査	※炉心設計による
	2.バーナブルロイズン	※1式	1.外観点検	高	1F	○	25回	制御棒クラスタ検査	※炉心設計による
	3.プラグングデバイス	※1式	1.外観点検	高	1F	○	25回	制御棒クラスタ検査	※炉心設計による
	4.2次中性子線	※1式	1.外観点検	高	1F	○	25回	制御棒クラスタ検査	※炉心設計による

点検頻度の変更に伴う有効性評価結果の変更

変更理由

(13/41)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回次)	検査名	備考 ( )内は適用する設備診断技術	
計測制御系統施設 【工学的安全施設等の作動信号】	A TWS線と設備 1式	1. 特性試験	高	1F	○	25回	重大事故時安全停止回路機能検査		
		2. 機能・性能試験		1F	○	25回	重大事故時安全停止回路機能検査		
計測制御系統施設 【制御用空気設備】	計器用空気圧縮機 2台	1. 機能・性能試験(電動機含む)	高	1F	○	25回	制御用空気圧縮系機能検査		
		A計器用空気圧縮機・電動機	高	13M	○	25回		(振動診断【電動機】：2M)	
	B計器用空気圧縮機・電動機	高	13M	○	25回		(振動診断【電動機】：2M)		
	2. 分解点検(電動機)	高	CBM	-	25回				
計測制御系統施設 【制御用空気設備】 その他の弁	1式	1. 機能・性能試験	高	B	-	25回	1次系安全弁検査		
		2. 分解点検	高・低	52M~260M	○	25回	1次系遮止弁検査		
計測制御系統施設 【制御用空気設備】 その他機器	1式	3. 簡易点検(グラウンドバッキン取替)	高	13M~195M	-	25回		保全の有効性評価結果No. 8の反映	
		1. 分解点検他	高	13M~234M	○	25回		保全の有効性評価結果No. 9の反映	
代替制御用空気供給設備	1式	1. 機能・性能試験	高	1F	○	25回			
		2. 分解点検	高	104M~200M	-	25回			
計測制御系統施設 【その他設備】	1式	1. 原子炉保護系ロジック回路 2. 安全防護系ロジック回路	高	1F	○	25回	安全保護系機能検査		
		1. 原子炉シフト、工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器及び保護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 設定器(保護継電器含む) (2) 核計測装置 設定器	高	13M	○	25回	安全保護系設定値確認検査	一部定期事業者検査起動後	
	2. 現場における重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 現場指示計 ・1次冷却材等計測装置 現場指示計 ・核計測装置 現場指示計	13個	1. 特性試験	高	13M	○	25回	安全保護系設定値確認検査	一部定期事業者検査起動後
		2個							
	1. 事故時監視計器 圧力監視計器 水位監視計器 流量監視計器 温度監視計器	2個	1. 特性試験	高	13M	○	25回	プラント状態監視設備機能検査	
		15個							
	2. 事故時資料採取設備	1台	1. 機能・性能試験	高	1F	○	25回	プラント状態監視設備機能検査	
		1式	1. 特性試験	高・低	13M	-	25回		一部定期事業者検査起動後
	2. 加圧器水位制御系 3. 加圧器圧力制御系 4. 蒸気発生器水位制御系	1式	2. 機能・性能試験	高・低	1F	○	25回	計測制御系機能検査	
			1. 特性試験	高・低	13M	○	25回	計測制御系監視機能検査	一部定期事業者検査起動後
1. 1次系計測制御装置 2. 2次系計測制御装置	1式	1. 特性試験	高・低	13M	○	25回	計測制御系監視機能検査	一部定期事業者検査起動後	
炉外核計装装置 中性子領域計測装置 中間領域計測装置 出力領域計測装置	2個 2個 8個	1. 特性試験	高	13M	○	25回	核計装設備検査	一部定期事業者検査起動後	
炉内計装装置	5個	1. 機能・性能試験	高	1F	○	25回	核計装設備検査		
制御棒位置指示装置	1式	2. 分解点検	高	13M	○	25回			
		1. 特性試験	高	13M	○	25回	制御棒位置指示装置設定値検査		
炉内計装用シンプルチューブ	50本	1. 非破壊試験	高	39M	-	25回	炉内計装用シンプルチューブ体積検査		
パーミットロジック回路 1. 原子炉保護系ロジック関連 2. 安全防護系ロジック関連	3回路 3回路	1. 機能・性能試験	高	1F	○	25回	安全保護系機能検査(パーミットロジック検査)		

(13/41)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回次)	検査名	備考 ( )内は適用する設備診断技術	
計測制御系統施設 【工学的安全施設等の作動信号】	A TWS線と設備 1式	1. 特性試験	高	1F	○	—	重大事故時安全停止回路機能検査	25回施設検査時に設置	
		2. 機能・性能試験		1F	○	—	重大事故時安全停止回路機能検査		
計測制御系統施設 【制御用空気設備】	計器用空気圧縮機 2台	1. 機能・性能試験(電動機含む)	高	1F	○	25回	制御用空気圧縮系機能検査		
		A計器用空気圧縮機・電動機	高	13M	○	25回		(振動診断【電動機】：2M)	
	B計器用空気圧縮機・電動機	高	13M	○	25回		(振動診断【電動機】：2M)		
	2. 分解点検(電動機)	高	CBM	-	25回		保全の有効性評価結果No. 6の反映(電動機)		
計測制御系統施設 【制御用空気設備】 その他の弁	1式	1. 機能・性能試験	高	B	-	25回	1次系安全弁検査		
		2. 分解点検	高・低	52M~260M	○	25回	1次系遮止弁検査		
計測制御系統施設 【制御用空気設備】 その他機器	1式	3. 簡易点検(グラウンドバッキン取替)	高	13M	-	25回		保全の有効性評価結果No. 8の反映(電動機)	
		1. 分解点検他	高	13M~195M	○	25回			
代替制御用空気供給設備	1式	1. 機能・性能試験	高	1F	○	—		25回施設検査時に設置	
		2. 分解点検	高	104M~200M	-	—			
計測制御系統施設 【その他設備】	1式	1. 原子炉保護系ロジック回路 2. 安全防護系ロジック回路	高	1F	○	25回	安全保護系機能検査		
		1. 原子炉シフト、工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器及び保護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 設定器(保護継電器含む) (2) 核計測装置 設定器	高	13M	○	25回	安全保護系設定値確認検査	一部定期事業者検査起動後	
	2. 現場における重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 現場指示計 ・1次冷却材等計測装置 現場指示計 ・核計測装置 現場指示計	13個	1. 特性試験	高	13M	○	25回	安全保護系設定値確認検査	一部定期事業者検査起動後
		2個							
	1. 事故時監視計器 圧力監視計器 水位監視計器 流量監視計器 温度監視計器	2個	1. 特性試験	高	13M	○	25回	プラント状態監視設備機能検査	
		15個							
	2. 事故時資料採取設備	1台	1. 機能・性能試験	高	1F	○	25回	プラント状態監視設備機能検査	
		1式	1. 特性試験	高・低	13M	○	25回		一部定期事業者検査起動後
	2. 加圧器水位制御系 3. 加圧器圧力制御系 4. 蒸気発生器水位制御系	1式	2. 機能・性能試験	高・低	1F	○	24回	計測制御系機能検査	
			1. 特性試験	高・低	13M	○	25回	計測制御系監視機能検査	一部定期事業者検査起動後
1. 1次系計測制御装置 2. 2次系計測制御装置	1式	1. 特性試験	高・低	13M	○	25回	計測制御系監視機能検査	一部定期事業者検査起動後	
炉外核計装装置 中性子領域計測装置 中間領域計測装置 出力領域計測装置	2個 2個 8個	1. 特性試験	高	13M	○	25回	核計装設備検査	一部定期事業者検査起動後	
炉内計装装置	5個	1. 機能・性能試験	高	1F	○	25回	核計装設備検査		
制御棒位置指示装置	1式	2. 分解点検	高	13M	○	25回			
		1. 特性試験	高	13M	○	25回	制御棒位置指示装置設定値検査		
炉内計装用シンプルチューブ	50本	1. 非破壊試験	高	39M	-	25回	炉内計装用シンプルチューブ体積検査		
パーミットロジック回路 1. 原子炉保護系ロジック関連 2. 安全防護系ロジック関連	3回路 3回路	1. 機能・性能試験	高	1F	○	25回	安全保護系機能検査(パーミットロジック検査)		

変更前

施設管理の実施に関する計画の変更前後表(別紙 点検計画)



変更理由

記載の適正化

(14/41)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回次)	検査名	備考(○内は適用する設備診断技術)
計測制御系統施設 【その他設備】	総合インターロック 1.原子炉トリップによるタービン、発電機トリップ検査 2.タービントリップによる原子炉、発電機トリップ検査 3.発電機トリップによる原子炉、タービントリップ検査	1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	総合インターロック検査	
	中央制御室外原子炉停止装置補機操作回路	1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	原子炉の停止制御回路健全性確認検査	
	計測制御系統施設【その他設備】その他の弁	1.機能・性能試験 2.分解点検 3.簡易点検(グランドハンギン取替)	高・低	B 39M~195M 130M~195M	○	25回		
	計測制御系統施設【その他設備】その他の弁駆動部	1.機能・性能試験 2.分解点検 3.簡易点検(特定点検)	高	B 65M 65M	○	25回		
	計測制御系統施設【その他設備】その他機器	1.特性試験他	高	13M~195M	○	26回		一部先行実施
	計測制御系統施設【その他設備】その他機器	1.特性試験他	低	13M~52M	○	26回		一部先行実施
	計測制御系統施設【その他設備】その他機器	1.特性試験	高	13M	○	26回	プラント状態監視設備機能検査	
	計測制御系統施設【その他設備】その他機器	1.特性試験	高	13M	○	26回	プラント状態監視設備機能検査	
	計測制御系統施設【その他設備】その他機器	1.特性試験	高	13M	○	26回	計測制御系統監視機能検査	
	1次系冷却水タンク加圧ライン圧力	1.特性試験	高	13M	○	26回	計測制御系統監視機能検査	
	格納容器スプレイ積算流量	1.特性試験	高	13M	○	26回	プラント状態監視設備機能検査	
	原子炉格納容器水位	1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	プラント状態監視設備機能検査	
	原子炉格納容器水位	1.機能・性能試験	高	13M	○	26回	計測制御系統監視機能検査	
	原子炉格納容器水位	1.機能・性能試験	高	13M	○	26回	計測制御系統監視機能検査	
	可搬型格納容器ガス試料圧縮装置	1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	可搬型重大事故等対応設備機能検査	
	可搬型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度(SA))	1.特性試験	高	13M	○	26回	計測制御系統監視機能検査	
放射性廃棄物の廃棄施設 【気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備】	廃棄物庫(1, 2, 3号機共用)	1.機能・性能試験	低	1W	○	26回	プラント運転中又は定期事業者検査停止中	
	蒸気発生器保管庫(1, 2, 3号機共用)	1.機能・性能試験 2.外観点検	低	1W 1W	○	26回	プラント運転中又は定期事業者検査停止中	
	放射性廃棄物の廃棄施設【気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備】その他機器	1.分解点検他	低	130M	○	26回	一部あり 一部先行実施	
	ガス圧縮機・電動機	1.機能・性能試験(圧縮機) 2.開放点検(圧縮機) 3.分解点検(電動機) 4.簡易点検(潤滑油取替)(圧縮機)	低	1F 195M CM 13M	○	26回	気体廃棄物処理系機能検査	先行実施 (振動診断: GM)
	ガス減衰タンク入口圧力制御弁	1.機能・性能試験(駆動部含む) 2.分解点検	低	1F 130M	○	26回	気体廃棄物処理系機能検査	
	ガス減衰タンク入口圧力制御弁駆動部	1.分解点検 2.分解点検他	低	65M 13M~195M	○	25回	気体廃棄物処理系機能検査	定期事業者検査起動後
	水素再結合装置	1.機能・性能試験 2.分解点検他	低	1F 13M~195M	○	26回	気体廃棄物処理系機能検査	先行実施
	ほう酸回収装置	1.機能・性能試験 2.分解点検他	低	1F 13M~195M	○	26回	気体廃棄物処理系機能検査	先行実施
	廃液蒸発装置	1.機能・性能試験 2.分解点検他	低	1F 13M~195M	○	26回	気体廃棄物処理系機能検査	先行実施
	A ガス減衰タンクラフチャディスタ	1.分解点検	高	195M	○	25回	1次系破壊後検査	先行実施
	B ガス減衰タンクラフチャディスタ	1.分解点検	高	195M	○	21回	1次系破壊後検査	先行実施
	C ガス減衰タンクラフチャディスタ	1.分解点検	高	195M	○	21回	1次系破壊後検査	先行実施
	D ガス減衰タンクラフチャディスタ	1.分解点検	高	195M	○	21回	1次系破壊後検査	先行実施

変更後

(14/41)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回次)	検査名	備考(○内は適用する設備診断技術)
計測制御系統施設 【その他設備】	総合インターロック 1.原子炉トリップによるタービン、発電機トリップ検査 2.タービントリップによる原子炉、発電機トリップ検査 3.発電機トリップによる原子炉、タービントリップ検査	1.機能・性能試験	高	1F	○	25回	総合インターロック検査	
	中央制御室外原子炉停止装置補機操作回路	1.機能・性能試験	高	1F	○	25回	原子炉の停止制御回路健全性確認検査	
	計測制御系統施設【その他設備】その他の弁	1.機能・性能試験 2.分解点検 3.簡易点検(グランドハンギン取替)	高・低	B 39M~195M 130M~195M	○	25回		
	計測制御系統施設【その他設備】その他の弁駆動部	1.機能・性能試験 2.分解点検 3.簡易点検(特定点検)	高	B 65M 65M	○	25回		
	計測制御系統施設【その他設備】その他機器	1.特性試験他	高	13M~195M	○	25回		一部先行実施
	計測制御系統施設【その他設備】その他機器	1.特性試験他	低	13M~52M	○	25回		一部先行実施
	計測制御系統施設【その他設備】その他機器	1.特性試験	高	13M	○	25回	計測制御系統監視機能検査	25回施設検査時に設置
	計測制御系統施設【その他設備】その他機器	1.特性試験	高	13M	○	25回	計測制御系統監視機能検査	25回施設検査時に設置
	1次系冷却水タンク加圧ライン圧力	1.特性試験	高	13M	○	25回	計測制御系統監視機能検査	25回施設検査時に設置
	格納容器スプレイ積算流量	1.特性試験	高	13M	○	25回	計測制御系統監視機能検査	25回施設検査時に設置
	原子炉格納容器水位	1.機能・性能試験	高	1F	○	25回	計測制御系統監視機能検査	25回施設検査時に設置
	原子炉格納容器水位	1.機能・性能試験	高	13M	○	25回	計測制御系統監視機能検査	25回施設検査時に設置
	可搬型格納容器ガス試料圧縮装置	1.機能・性能試験	高	1F	○	25回	計測制御系統監視機能検査	25回施設検査時に設置
	可搬型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度(SA))	1.特性試験	高	13M	○	25回	計測制御系統監視機能検査	25回施設検査時に設置
放射性廃棄物の廃棄施設 【気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備】	廃棄物庫(1, 2, 3号機共用)	1.機能・性能試験	低	1W	○	25回	プラント運転中又は定検停止中	
	蒸気発生器保管庫(1, 2, 3号機共用)	1.機能・性能試験 2.外観点検	低	1W 1W	○	25回	プラント運転中又は定検停止中	
	放射性廃棄物の廃棄施設【気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備】その他機器	1.分解点検他	低	130M	○	17回	一部あり 一部先行実施	
	ガス圧縮機・電動機	1.機能・性能試験(圧縮機) 2.開放点検(圧縮機) 3.分解点検(電動機) 4.簡易点検(潤滑油取替)(圧縮機)	低	1F 195M CM 13M	○	25回	気体廃棄物処理系機能検査	先行実施 (振動診断: GM) 保全の有効性評価結果No.7の反映(電動機)
	ガス減衰タンク入口圧力制御弁	1.機能・性能試験(駆動部含む) 2.分解点検	低	1F 130M	○	25回	気体廃棄物処理系機能検査	
	ガス減衰タンク入口圧力制御弁駆動部	1.分解点検 2.分解点検他	低	65M 13M~195M	○	25回	気体廃棄物処理系機能検査	定期事業者検査起動後
	水素再結合装置	1.機能・性能試験 2.分解点検他	低	1F 13M~195M	○	25回	気体廃棄物処理系機能検査	先行実施
	ほう酸回収装置	1.機能・性能試験 2.分解点検他	低	1F 13M~195M	○	25回	気体廃棄物処理系機能検査	先行実施
	廃液蒸発装置	1.機能・性能試験 2.分解点検他	低	1F 13M~195M	○	25回	気体廃棄物処理系機能検査	先行実施
	A ガス減衰タンクラフチャディスタ	1.分解点検	高	195M	○	25回	1次系破壊後検査	先行実施
	B ガス減衰タンクラフチャディスタ	1.分解点検	高	195M	○	21回	1次系破壊後検査	先行実施
	C ガス減衰タンクラフチャディスタ	1.分解点検	高	195M	○	21回	1次系破壊後検査	先行実施
	D ガス減衰タンクラフチャディスタ	1.分解点検	高	195M	○	21回	1次系破壊後検査	先行実施

変更前

施設管理の実施に関する計画の変更前後表(別紙 点検計画)

変更理由

- ① 記載の適正化  
(保全計画の見直しによる  
保全頻度の変更)
- ② 振動診断機器及び周期の追  
記

変更後

(18/41)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施時期 (定検回次)	検査名	備考 ( )内は適用する 設備診断技術
放射性廃棄物の廃棄施設 〔気体、液体又は固体廃棄物処理設備〕	固化建屋ドレンピットポンプ・電動機	1.機能・性能試験	低	B	—	25回	液体廃棄物処理系設備検査	先行実施
		2.分解点検(ポンプ)		260M	—	25回		
		3.簡易点検(メガ測定)		1F	—	25回		
A固化建屋洗浄排水ポンプ・電動機	A固化建屋洗浄排水ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	低	B	—	25回	液体廃棄物処理系設備検査	先行実施
		2.分解点検(ポンプ)		260M	—	25回		
		3.簡易点検(メガ測定)		1F	—	25回		
B固化建屋洗浄排水ポンプ・電動機	B固化建屋洗浄排水ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	低	B	—	25回	液体廃棄物処理系設備検査	先行実施
		2.分解点検(ポンプ)		260M	—	25回		
		3.簡易点検(メガ測定)		1F	—	25回		
第2固体廃棄物処理建屋Aサンパポンプ・電動機	第2固体廃棄物処理建屋Aサンパポンプ・電動機	1.機能・性能試験	低	B	—	25回	液体廃棄物処理系設備検査	先行実施
		2.分解点検(ポンプ)		195M	—	25回		
		3.分解点検(電動機)		78M	—	25回		
		4.簡易点検(グラウンドバックシン取替)(ポンプ)		104M	—	25回		
第2固体廃棄物処理建屋Bサンパポンプ・電動機	第2固体廃棄物処理建屋Bサンパポンプ・電動機	1.機能・性能試験	低	B	—	25回	液体廃棄物処理系設備検査	先行実施
		2.分解点検(ポンプ)		195M	—	25回		
		3.分解点検(電動機)		78M	—	25回		
		4.簡易点検(グラウンドバックシン取替)(ポンプ)		104M	—	25回		
液体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置 又は自動警報装置	1式	1.特性試験	低	13M	○	26回	液体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置機能検査	先行実施
		2.機能・性能試験		1F	○	26回	液体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置機能検査	
雑固体焼却設備	1式	1.機能・性能試験	低	1F	○	25回	固体廃棄物処理系焼却炉機能検査	先行実施 〔振動診断〔焼却炉排ガス冷却ファン、焼却炉排ガス冷却ファン用電動機、燃焼用送風補助ファン用電動機、燃焼用送風補助ファン用電動機、燃焼用送風補助ファン用電動機、排ガス補助ファン用電動機〕〕
		2.分解点検他		13M~260M	○	25回	固体廃棄物処理系焼却炉機能検査	
アスファルト固化設備	1式	1.機能・性能試験	低	1F	○	25回	液体廃棄物処理系アスファルト固化設備機能検査	先行実施 〔振動診断〔固化建屋冷水ポンプ用電動機〕：4M、〔固化建屋冷却水ポンプ用電動機、固化建屋冷却水ポンプ用電動機〕：5M、〔固化廃液受入タンクポンプ用電動機〕：2M、〔固化蒸気発生ポンプ用電動機〕：3M〕
		2.分解点検他		13M~260M	○	25回	液体廃棄物処理系アスファルト固化設備機能検査	
廃樹脂処理装置	1式	1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	廃樹脂処理装置運転性能検査	先行実施 〔振動診断〔冷却塔循環ポンプ、冷却塔循環ポンプ用電動機、補給冷却水ポンプ、補給冷却水ポンプ用電動機〕〕
		2.分解点検他		13M~260M	○	26回	廃樹脂処理装置運転性能検査	
雑固体溶融炉	1式	1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	固体廃棄物処理系溶融炉運転性能検査	先行実施 〔振動診断〔排ガスポンプ、排ガスポンプ用電動機、冷却送排気ファン、冷却送排気ファン用電動機、排ガス補助ファン、補助ファン用電動機〕〕
		2.分解点検他		13M~260M	○	26回	固体廃棄物処理系溶融炉運転性能検査	
放射性廃棄物の廃棄施設〔気体、液体又は固体廃棄物処理設備〕その他の弁	1式	1.機能・性能試験	高・低	B	○	25回	1次系安全弁検査 1次系弁検査	一部先行実施
		2.分解点検		39M~260M	—	26回	1次系真空破壊弁検査 1次系安全弁検査	
		3.簡易点検(グラウンドバックシン取替)		高	104M	—	25回	
放射性廃棄物の廃棄施設〔気体、液体又は固体廃棄物処理設備〕その他の弁駆動部	1式	1.機能・性能試験	高・低	B	○	24回	1次系弁検査	先行実施
		2.分解点検		65M	○	25回		
		3.簡易点検(特性点検)		高	65M	○	25回	

(18/41)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施時期 (定検回次)	検査名	備考 ( )内は適用する 設備診断技術
放射性廃棄物の廃棄施設 〔気体、液体又は固体廃棄物処理設備〕	固化建屋ドレンピットポンプ・電動機	1.機能・性能試験	低	B	—	25回	液体廃棄物処理系設備検査	先行実施
		2.分解点検(ポンプ)		260M	—	25回		
		3.簡易点検(メガ測定)		1F	—	25回		
A固化建屋洗浄排水ポンプ・電動機	A固化建屋洗浄排水ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	低	B	—	25回	液体廃棄物処理系設備検査	先行実施
		2.分解点検(ポンプ)		260M	—	25回		
		3.簡易点検(メガ測定)		1F	—	25回		
B固化建屋洗浄排水ポンプ・電動機	B固化建屋洗浄排水ポンプ・電動機	1.機能・性能試験	低	B	—	25回	液体廃棄物処理系設備検査	先行実施
		2.分解点検(ポンプ)		260M	—	25回		
		3.簡易点検(メガ測定)		1F	—	25回		
第2固体廃棄物処理建屋Aサンパポンプ・電動機	第2固体廃棄物処理建屋Aサンパポンプ・電動機	1.機能・性能試験	低	B	—	25回	液体廃棄物処理系設備検査	先行実施
		2.分解点検(ポンプ)		195M	—	25回		
		3.分解点検(電動機)		78M	—	25回		
		4.簡易点検(グラウンドバックシン取替)(ポンプ)		104M	—	25回		
第2固体廃棄物処理建屋Bサンパポンプ・電動機	第2固体廃棄物処理建屋Bサンパポンプ・電動機	1.機能・性能試験	低	B	—	25回	液体廃棄物処理系設備検査	先行実施
		2.分解点検(ポンプ)		195M	—	25回		
		3.分解点検(電動機)		78M	—	25回		
		4.簡易点検(グラウンドバックシン取替)(ポンプ)		104M	—	25回		
液体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置 又は自動警報装置	1式	1.特性試験	低	13M	○	25回	液体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置機能検査	先行実施
		2.機能・性能試験		1F	○	25回	液体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置機能検査	
雑固体焼却設備	1式	1.機能・性能試験	低	1F	○	25回	固体廃棄物処理系焼却炉機能検査	先行実施 〔振動診断〔焼却炉排ガス冷却ファン、焼却炉排ガス冷却ファン用電動機、燃焼用送風補助ファン用電動機、燃焼用送風補助ファン用電動機、排ガス補助ファン用電動機〕〕
		2.分解点検他		13M~260M	—	25回	固体廃棄物処理系焼却炉機能検査	
アスファルト固化設備	1式	1.機能・性能試験	低	1F	○	25回	液体廃棄物処理系アスファルト固化設備機能検査	先行実施 〔振動診断〔固化建屋冷水ポンプ用電動機〕：4M、〔固化建屋冷却水ポンプ用電動機、固化建屋冷却水ポンプ用電動機〕：5M、〔固化廃液受入タンクポンプ用電動機〕：2M、〔固化蒸気発生ポンプ用電動機〕：3M〕
		2.分解点検他		13M~260M	—	25回	液体廃棄物処理系アスファルト固化設備機能検査	
廃樹脂処理装置	1式	1.機能・性能試験	低	1F	○	25回	廃樹脂処理装置運転性能検査	先行実施 〔振動診断〔冷却塔循環ポンプ、冷却塔循環ポンプ用電動機、補給冷却水ポンプ、補給冷却水ポンプ用電動機〕〕
		2.分解点検他		13M~260M	○	25回	廃樹脂処理装置運転性能検査	
雑固体溶融炉	1式	1.機能・性能試験	低	1F	○	25回	固体廃棄物処理系溶融炉運転性能検査	先行実施 〔振動診断〔排ガスポンプ、排ガスポンプ用電動機、冷却送排気ファン、冷却送排気ファン用電動機、排ガス補助ファン、補助ファン用電動機〕〕
		2.分解点検他		13M~260M	○	25回	固体廃棄物処理系溶融炉運転性能検査	
放射性廃棄物の廃棄施設 〔気体、液体又は固体廃棄物処理設備〕 その他の弁	1式	1.機能・性能試験	高・低	B	—	25回	1次系安全弁検査 1次系弁検査	一部先行実施
		2.分解点検		39M~260M	○	25回	1次系真空破壊弁検査 1次系安全弁検査	
		3.簡易点検(グラウンドバックシン取替)		高	104M	—	25回	
放射性廃棄物の廃棄施設 〔気体、液体又は固体廃棄物処理設備〕 その他の弁駆動部	1式	1.機能・性能試験	高・低	B	—	24回	1次系弁検査	先行実施
		2.分解点検		65M	○	25回		
		3.簡易点検(特性点検)		高	65M	○	25回	

施設管理の実施に関する計画の変更前後表(別紙 点検計画)

変更前

振動診断周知見直しに伴う変更

変更理由

変更後

(23/41)

機器又は系統名	実施枚 (機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期 (定検回次)	検査名	備考 ( ()内は適用する設備診断技術)
放射線管理施設 [換気設備]	第2固体廃棄物処理建屋排気フィルタユニット	1.機能・性能試験	低	1F	○	25回	1次系換気空調設備検査	先行実施
		2.開放点検		52M	—	25回		
		1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	
	A格納容器循環ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		39M	—	25回		
		3.分解点検 (電動機)		39M	○	25回		
		1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	
	B格納容器循環ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		39M	—	25回		
		3.分解点検 (電動機)		39M	○	25回		
		1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	
	C格納容器循環ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		39M	—	25回		
		3.分解点検 (電動機)		39M	○	25回		
		1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	
	A格納容器浄化ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		104M	—	25回		
		3.分解点検 (電動機)		104M	—	25回		
		1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	
	B格納容器浄化ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		104M	—	25回		
		3.分解点検 (電動機)		104M	—	25回		
		1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	
	A格納容器送気ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		130M	—	25回		
		3.分解点検 (電動機)		CBM	—	25回		
		1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	先行実施 (振動診断: 3M) (メタ測定: 1F)
	B格納容器送気ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		130M	—	25回		
		3.分解点検 (電動機)		CBM	—	25回		
		1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	先行実施 (振動診断: 3M) (メタ測定: 1F)
	A格納容器排気ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		130M	—	25回		
		3.分解点検 (電動機)		78M	—	25回		
		1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	先行実施
	B格納容器排気ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		130M	—	25回		
3.分解点検 (電動機)			78M	—	25回			
1.機能・性能試験		低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	先行実施	
Aアナユラス循環ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		104M	—	25回			
	3.分解点検 (電動機)		156M	—	25回			
	1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査		
Bアナユラス循環ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		104M	—	25回			
	3.分解点検 (電動機)		156M	—	25回			
	1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査		
A補助建屋送気ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		78M	—	25回			
	3.分解点検 (電動機)		CBM	—	25回			
	1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	先行実施 (振動診断: 3M) (メタ測定: 1F)	
B補助建屋送気ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		78M	—	25回			
	3.分解点検 (電動機)		CBM	—	25回			
	1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	先行実施 (振動診断: 3M) (メタ測定: 1F)	

(23/41)

機器又は系統名	実施枚 (機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期 (定検回次)	検査名	備考 ( ()内は適用する設備診断技術)
放射線管理施設 [換気設備]	第2固体廃棄物処理建屋排気フィルタユニット	1.機能・性能試験	低	1F	○	25回	1次系換気空調設備検査	先行実施
		2.開放点検		52M	—	25回		
		1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	
	A格納容器循環ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		39M	—	25回		
		3.分解点検 (電動機)		39M	○	25回		
		1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	
	B格納容器循環ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		39M	—	25回		
		3.分解点検 (電動機)		39M	○	25回		
		1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	
	C格納容器循環ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		39M	—	25回		
		3.分解点検 (電動機)		39M	—	25回		
		1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	
	A格納容器浄化ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		104M	—	25回		
		3.分解点検 (電動機)		104M	—	25回		
		1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	
	B格納容器浄化ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		104M	—	25回		
		3.分解点検 (電動機)		104M	—	25回		
		1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	
	A格納容器送気ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		130M	—	22回		
		3.分解点検 (電動機)		CBM	—	25回		
		1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	先行実施 (振動診断: 4M) (メタ測定: 1F)
	B格納容器送気ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		130M	—	25回		
		3.分解点検 (電動機)		CBM	—	25回		
		1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	先行実施 (振動診断: 4M) (メタ測定: 1F)
	A格納容器排気ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		130M	○	21回		
		3.分解点検 (電動機)		78M	—	25回		
		1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	先行実施
	B格納容器排気ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		130M	—	25回		
3.分解点検 (電動機)			78M	—	25回			
1.機能・性能試験		低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	先行実施	
Aアナユラス循環ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		104M	—	25回			
	3.分解点検 (電動機)		156M	—	25回			
	1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査		
Bアナユラス循環ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		104M	—	25回			
	3.分解点検 (電動機)		156M	—	25回			
	1.機能・性能試験	高	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査		
A補助建屋送気ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		78M	—	25回			
	3.分解点検 (電動機)		CBM	—	25回			
	1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	先行実施 (振動診断: 3M) (メタ測定: 1F)	
B補助建屋送気ファン・電動機	2.分解点検 (ファン)		78M	○	25回			
	3.分解点検 (電動機)		CBM	—	25回			
	1.機能・性能試験	低	1F	○	26回	1次系換気空調設備検査	先行実施 (振動診断: 3M) (メタ測定: 1F)	

施設管理の実施に関する計画の変更前後表 (別紙 点検計画)

変更前